

Hi, friends 2 Lesson 4 第3時

6 本時の学習 (3 / 4)

(1)本時のねらい : 目的地への行き方を尋ねたり、言ったりする表現に慣れ親しむ。

(児童のめあて… 例: 目的地への行き方をたずねたり答えたりしよう!)

(2)評価規準 ○ 目的地への行き方を聞いたり、尋ねたり答えたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start!”	
導入	○P.16【Let’s Chant】 Where is the station ? ・リズムに合わせて道案内を言う。 ○サイモンセズ ・英語を聞いて動作を確認する。 ・「サイモンセズ」と言った時だけその動作をする。	・デジタル教材を聞かせる。 ・ Go straight. Turn left. Turn right. Stop の動作を確認する。 ・「Simon says」と言った時だけその動作をするよう指示する。	動作・例 Go straight. 足踏み Turn left. 身体全体を左に向けて足踏み Turn right. 身体全体を右に向けて足踏み Stop. 足踏みをやめる
展開	○本日のめあてを知る。 ○P.15【Let’s Listen】 どこに行くのかを書こう。 ・P.14,15 の地図を見ながら音声教材を聞いて到着場所を記入する。 ○どこにあるのかな?ゲーム ・建物絵カード(P.47)を準備する。 ・先生の絵カードの建物がどこにあるか一斉に尋ねる。 “Where is the ○○ ?” ・先生の道案内を聞いて、ワークシート上に自分の絵カードを置いていく。 ○P.16,17【Activity】 ペアで情報を伝え合いながら、同じ町を作ろう。 ・建物絵カード(P.49)を準備する。 ・ペアになってジャンケンし、勝った児童(A)が相手に見えないよう地図にない5つの絵カードを地図の上に置く。 ・もう一人の児童(B)がそれぞれの建物の場所を尋ねる。 児童 B “Where is the ○○?” ・児童 A は道案内をする。 ・児童 B は道案内を聞いて地図の上に建物のカードを置いていく。 ・できあがった地図を比べて位置が合っているか確認する。 ・児童 A,B の役割を交代して行う。	・本日のめあてを伝える。 ・注意事項を知らせる。 ・デジタル教材を聞かせる。 ・答えを確認する。 ・活動の説明をする。 ・ワークシート(教材⑥)を配付。 ・児童と一緒に “Where is the ①park?” ・道案内をする。 ②bookstore③flower shop ④supermarket も同様に行う。 ・最後に地図を確認する。 ・日本の建物カード(P.49)を使うことを伝え、活動を説明する。 ・ペアになるよう伝える。 ・活動をスタートさせる。 ・評価を入れながら机間支援をする。 ・全体の様子を見る。	(慣)目的地への行き方を聞いたり、尋ねたり答えたりしている。 ＜ 行 動 観 察 ＞ * 足跡と足跡の間が1区間 * Turn～では方向を変えるだけ。最後にどちらを向いているかで場所が指定。 ☆児童用巻末絵カード(外国の建物) ☆教材⑥ 地図 またはデジタル教材 CD DATA→data→worksheet→ Word(PDF, ichtaro) → ws 5 map ・理解が難しい様子であれば、道案内ごとに地図の確認をしてもよい。 ☆児童用巻末絵カード(P.49) (日本の建物) 地図にない5枚の絵カードを使用する。 Bookstore convenience store park Flower shop supermarket

挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let's finish!”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let's finish!”	☆ふり返しカード
----	--	---	----------